

艇跡

2025 年 7 月 号

発行 : 名古屋工業大学ボート部

編集 : 無関まりの 市川果凜 馬場明梨

船橋綾伽 飯田大介 作間結衣

柴咲はる菜 鈴木満帆 出原咲

中山満喜 行武美咲

梅雨が開けいよいよ夏本番を迎えるこの頃、お変わりなくお過ごしのことと存じます。

名大戦で得た勢いをそのままに、今シーズンの目標である「インカレ入賞」に向けて今後も日々の練習に真摯に取り組んでまいります。引き続き温かいご声援のほどよろしくお願いいたします。



目次

名古屋大学・名古屋工業大学対校競漕大会	2
中日本レガッタ.....	6
学内レガッタ	10
中部学生選手権大会	12
1年生紹介.....	17
今後の予定	19

名古屋大学・名古屋工業大学対校競漕大会

暖かい日差しの中、第 69 回名古屋大学・名古屋工業大学対校競漕大会が行われました。

今大会では見事全てのレースで勝利を収めることができました。今後とも皆様に良い結果をお伝えできるよう努めて参ります。

日程：2025 年 3 月 2 日(日)

場所：愛知県名古屋市中川区 庄内川

現役クルー 明徳橋～大当郎橋 1900m

OB エイト 正徳橋～大当郎橋 1000m

出漕クルー：男子エイト

C:亀島快斗①	S:田中裕大③	7:岡田翔太②
6:小川智輝③	5:赤松大輔①	4:太田泰睦①
3:杉浦拓夢③	2:村田依駿③	B:宮倉悠吾①

女子ダブルスカル

[S:稲垣仁美② B:鷺尾ひより②]

OB エイト

C:堀田岳人(H26)	S:山田拓哉(H30)	7:永島健太郎(R1)
6:早田陽紀(H27)	5:近藤岳晴(H29)	4:加藤碩二郎(R7)
3:川本健一(H24)	2:古瀬幸太郎(R7)	B:竹中翼(R7)

○内、()内はそれぞれ学年や卒業年を示します。

◆男子エイト◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋工業大学	6:54.95
2	名古屋大学	7:01.40



◆女子ダブルスカル◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋工業大学	10:58.78
2	名古屋大学	11:36.48



◆OB エイト◆

着順	クルー名	タイム
1	名古屋工業大学	4:13.50
2	名古屋大学	4:36.89





納会の様子です。楽しく歓談しました！



左から1年赤松と2年岡田です。



レース後の3年漕手です。



OBの方々です。お疲れ様でした！



男子エイトのレースの様子です。

●クルーの言葉●

男子エイト 7:岡田翔太(2年)

今回は4回目の名大との対校戦でこれまで負け続けていたこともあり、「今回も負けるのかな」と前日まですごくネガティブになっていました。しかし、いざ試合となるとそんな考えは吹き飛び、「勝ちたい」という気持ちが湧いてきました。実際試合の流れは最初の1000mは半艇身ほどリードを許していましたが、一色大橋付近でCOXの亀島が「お前らなら勝てる！」というコールをかけてくれ、クルーの全員の士気が上がり、そこから一艇身差をつけて勝ちました。本当に勝てた瞬間はとても嬉しかったです。去年の雪辱も果たせて良かったです。また、OBOGの方にも勝てる瞬間を見ていただけて、応援に応えることができたのではないかと思います。これからシーズンオンとなり、毎回勝てるとは限りませんが、少しでも応援に応えることができるよう精一杯頑張りますので、引き続き応援のほどよろしくお願いします。また、試合等には足を運べないけれど艇跡をご覧いただいているOBOGの皆様へも感謝申し上げます。現在使用している艇が老朽化しております。そろそろ買い替えを検討しております。そこで、もし可能であれば、寄付等お待ちしております。今後とも温かいご支援のほど、よろしくお願いします。

男子エイト 6:小川智輝(3 年)

序盤から中盤にかけては、名大エイトが横目に見えていて追いかけるレースでした。しかしこれまでと比べ、ミドルやアタックでタイムが伸び、今まで以上にエイトクルーの一体感を感じました。ラスト 500m はとても長く感じた一方で COX の亀ちゃんのコールのおかげで名大エイトから逃げるレースになりました。そして、最後の力を振り絞ることができました。レース中は勝つこと、負けること、漕ぎのこと、体力のことなど様々な思いが頭をぐるぐるしていましたが次第に勝ちたいということしか考えられず、アドレナリンで漕ぎ切ることができました。同期がデザインしてくれた新しいロースーツを着て、年下と思えない優秀な後輩と 3 年間共に頑張ってきた同期と一緒に OB・OG の皆様、先輩方、マネさんに応援してもらいながら勝利できたことは、3 年間のレースの中で 1 番嬉しい瞬間でした。また、後輩達に「勝つことの興奮」を与えることができて良かったです。名大新人戦、名大戦の納会はこれまで暗い雰囲気でしたがこれほど明るい雰囲気は初めてでした。3 年最後のレースでエイト、女子ダブル、OB エイトで完勝を経験できて嬉しかったです。OB・OG の皆様、多大なご支援と応援をありがとうございました。

男子エイト 5:赤松大輔(1 年)

今回の名大戦はバウサイドに転向して出漕しました。初めは上手く力が入らず艇のバランスを崩してしまっている自覚があり、苦しかったです。しかし、練習を重ねていく中でストロークサイドと同じ感覚で漕ぐことができるようになりました。レース本番のことは無我夢中で漕いでいたため、あまり詳しくは覚えていませんが、ゴールした後の高揚感は忘れられません。応援ありがとうございました。

男子エイト 3:杉浦拓夢(3 年)

2013 年以来、長く続いた敗北の歴史をついに断ち切り、今年の名大戦では勝利を収めることができました。昨年はあと一步のところまで届かず、悔しい思いをしました。その悔しさを胸に、「今年こそは勝つために何が必要なのか」を全員で考えながら、日々練習に取り組んできました。どうすればもっと速くなるのか、どんな漕ぎが理想なのか、何度も話し合いを重ね、それを実践し続けてきました。

レースでは、スタートから高いレートを保ち、強いドライブを一度も切らず、最後まで漕ぎ切ることができました。途中、名大に半艇身ほどリードを許す場面もありましたが、中盤から巻き返し、最終的には 7 秒差をつけての勝利。これまで積み重ねてきた努力が実を結んだ瞬間でした。勝利の瞬間、ようやく報われたという気持ちが込み上げてきました。

自分にとっては名大戦が最後の試合でしたが、勝利で締めくくることができたことに、心からほっとしています。ボートを始めたばかりの頃は、正直ここまで続けられるとは思っていませんでした。技術も体力も足りず、レースで勝つことの難しさを痛感する日々。それでもここまでやってこられたのは、周りの人たちの支えがあったからです。

日々、金銭面で支援してくださった OB・OG の皆様、初心者だった自分にボートの技術だけでなく、その魅力や楽しさを教えてくれた先輩方。どんなに辛い練習でも、最後まで一緒に戦い抜いてくれた後輩たち。合宿での食事や、見えないところでも私達を支えてくれたマネージャーの皆さん。そして、最後までお互いを高め合える存在であり、心の拠り所でもあった同期のみんな。本当にありがとうございました。皆さんのおかげで、最後にボート人生最高の瞬間を迎えることができました。この勝利を皆さんにも届けられたこと、嬉しく思います。

女子ダブルスカル S:稲垣仁美(2年)

今回の名大戦では、名大新人からさらに艇速を上げられるように、出力のポイントを合わせることを重視しながら練習してきました。レンジの違いから当初は上手くいきませんでしたが、最後まで諦めず調整し続けることができ、よかったと思います。3年生最後の名大戦を完全勝利で飾ることができ、本当に嬉しいです。私達も3年生のようにチームを支えていけるようこれからも頑張ります。また、多くのOB・OGの皆様のご声援がとても力になりました。お時間がある際は、また応援に駆けつけていただけると嬉しいです。応援、本当にありがとうございました！

●●応援に来て下さった方々●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
白艇会会長		佐野武雄	前部長		竹下隆晴	新部長		犬塚信博
S59	J	酒井泰誠	H22	ME	大隅溪	H23	ME	原清高
H24	DW	川本健一	H26	KZ	堀田岳人	H27	AD	久野由樹
H27	DW	早田陽紀	H28	ME	坂井翔太	H28	ME	坂井亜美
H28	DW	水野香苗	H29	ME	水野陽升	H29	CS	近藤岳晴
H30	DW	入山暖輝	H30	ME	山口拓哉	R1	ME	永島健太郎
R2	LC	足立知里	R4	ME	篠田裕也	R4	CR	小島のどか
R5	LC	宇野希美	R5	EM	高木勝義	R7	LC	山下昇悟
R7	AC	加藤碩二郎	R7	CR	中村優希	R7	LC	古瀬幸太郎
R7	AC	上野優奈	R7	AC	垣内春乃			

●●白艇会費を下さった方々●●

卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前	卒業年	学科	御名前
白艇会会長		佐野武雄	H25	EE	川村真矢	H26	KZ	堀田岳人
H27	DW	早田陽紀						

ありがとうございました。大切にさせていただきます。

中日本レガッタ

暖かい日差しの中、中日本レガッタが行われました。男子舵手付きフォアは決勝に進出、男子シングルスカルは予選で敗退、男子ダブルスカル、女子ダブルスカルは敗復で敗退という結果に終わりました。今回の経験を活かし、今後も練習に励んでいきます。

日程：2025年4月18日(金)～20日(日)

場所：愛知県愛知郡東郷町 愛知池漕艇場

出漕クルー：男子舵手つきフォア

男子ダブルスカル

男子シングルスカル

女子ダブルスカル A

女子ダブルスカル B

C:亀島快斗②	S:宮倉悠吾②	3:太田泰睦②
2:下野泰知③	B:加藤大智③	
S:岡田翔太③	B:赤松大輔②	
荒井史豊②		
S:鈴木葉奈②	B:稲垣仁美③	
S:外山日南乃②	B:鷲尾ひより③	

○内は学年を示します。

◆男子舵手つきフォア◆

<タイムトライアル 1>

着順	クルー名	500m	1000m
1	トヨタ紡織	1:35.99	3:10.82
2	中部電力ボート部	1:38.16	3:20.43
3	太陽工業	1:41.21	3:23.54
4	名古屋工業大学	1:52.67	3:43.61
5	中央大学	1:35.65	3:55.42



男子舵手つきフォアのけり出しです。

<決勝>

着順	クルー名	500m	1000m
1	トヨタ紡織	-	3:04.81
2	中部電力ボート部	-	3:09.33
3	中央大学	-	3:11.06
4	太陽工業	-	3:17.06
5	名古屋工業大学	-	3:38.96



左から3年の加藤と下野です。

◆男子ダブルスカル◆

<予選 A 組>

着順	クルー名	500m	1000m
1	品川クラフトリーズ	1:43.70	3:32.50
2	南山大学 B	1:48.01	3:42.30
3	南山大学 C	1:51.67	3:47.70
4	名古屋工業大学	1:54.07	3:49.59



男子舵手付きフォアのレースの様子です。

<敗復 A 組>

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋工業大学	1:50.58	3:38.73
2	南山大学 C	1:50.71	3:43.70
3	南山大学 A	1:56.06	3:49.10



3 年岡田です。

◆男子シングルスカル◆

<予選 A 組>

着順	クルー名	500m	1000m
1	アイリスオーヤマ(西村)	1:43.68	3:30.96
2	トヨタ RC D(釜本)	1:53.78	3:48.49
3	総合研究大学院大学(田熊)	1:55.04	3:51.31
4	南山大学 C(柴田)	2:11.37	4:18.88
5	名古屋工業大学(荒井)	2:09.57	4:28.62



男子ダブルスカルのかき出しです。

<敗復 B 組>

着順	クルー名	500m	1000m
1	トヨタ RCB(奥田)	1:56.89	3:53.85
2	中央大学(堀越)	1:56.05	3:57.16
3	品川リフラクトリーズ(伏見)	2:01.99	4:14.64
4	南山大学 B(林)	2:14.72	4:26.61
5	名古屋工業大学(荒井)	2:15.30	4:35.82



2 年荒井です。

◆女子ダブルスカル◆

<予選 A 組>

着順	クルー名	500m	1000m
1	関西みらい銀行	1:55.91	3:53.42
2	中央大学 A	1:54.51	3:54.38
3	南山大学 A	2:04.99	4:11.40
4	名古屋工業大学 B	2:12.82	4:25.08



4 年村田です。

<予選 B 組>

着順	クルー名	500m	1000m
1	明治安田	1:50.20	3:48.65
2	中央大学 B	1:53.30	3:52.19
3	中部電力ボート部 B	1:59.15	4:01.03
4	名古屋工業大学 A	2:15.95	4:29.80
5	南山大学 B	2:20.66	4:38.67



左から 2 年の赤松と宮倉です。



男子ダブルスカルのレースの様子です。

<敗復 A 組>

着順	クルー名	500m	1000m
1	中部電力ボート部 B	1:56.96	3:55.12
2	南山大学 A	2:03.18	4:07.40
3	名古屋工業大学 B	2:09.66	4:16.50
4	名古屋工業大学 A	2:11.80	4:19.12
5	南山大学 B	2:19.00	4:28.96



左から 3 年の馬場と鷺尾です。



外山と鷺尾のレースの様子です。



稲垣と鈴木のレースの様子です。

●クルーの言葉●

男子舵手付きフォア C: 亀島快斗(2 年)

今回は S: 宮倉の整調初挑戦、バウサイ整調初挑戦、2: 下野のサイドチェンジなど多くのことに挑戦した大会でした。その中でもまず自分たちの短所を克服することを目標に、良い練習を積むことができました。しかし、試合ではレース経験の無さや強豪校揃いのレースといった要因で、練習ではある程度出来ていたことが全く出来ないまま、不完全燃焼で終わってしまいました。ある程度ではなく、意識しなくても出来るようになるまで練習を積み重ねなければならないと痛感しました。また、このクルーに対しては練習から自分が全てを引っ張っていました。COX は確かに指揮官ですが、独裁者ではありません。自分の意見を言う前に漕手にもっと意見を求めれば良かったなと後悔しています。漕手はそれを通じて、自分たち 5 人で作っている艇なのだという良い自信をつけ、それが試合前の緊張に打ち勝ってくれるものになると思っています。結果は良くなかったですが、良い経験ができて良かったと考え、これからのシーズンに繋げていきたいです。

男子舵手付きフォア 2: 下野泰知(3 年)

久しぶりのスウィープで、さらにサイド変更もしたため、本番までに仕上げられるかとても不安でした。本番では、緊張もあり練習通りの漕ぎができず、悔しい結果となってしまいました。今回の経験を活かして、次の中部学生選手権までにしっかり練習で地固めをしていきたいと思っています。



左から 2 年の行武と 4 年の無関です。



2 年の飯田です。

男子ダブルスカル S:岡田翔太(3年)

このクルーは3月になってから組んだクルーで、正直自分的には全然納得のいく出来上がりではありませんでした。実際、試合でも敗者復活戦以外は全然良い漕ぎが出来ませんでした。バウに乗っていた赤松がまだスカルを初めて間もなかったのに仕方ない面もありますが、自分の思っていることをしっかり相手に伝えられなかったのも原因だと思います。今まではゆうだい先輩がスカルを長く経験していたため自分のてきとうな説明でも、理解してもらえていましたが、今回はそれが通用しませんでした。自分の説明力の低さを実感した試合でした。これから関選、インカレに向けて新しいクルーを組みますが、自分の説明力を向上させ、艇全体で艇速を上げられるようにしたいと思います。応援ありがとうございました。

男子シングルスカル 荒井史豊(2年)

シングルスカルには昨年12月から乗り始め、今回が初めての公式戦での出艇となりました。結果は満足のいくものではありませんでしたが、多くの学びと課題を得ることができました。この経験を糧に、今後さらに精進してまいりますので、引き続きご声援のほどよろしくお願いいたします。

女子ダブルスカル S:鈴木葉奈(2年)

今回は初めて先輩とダブルで大会に出場しました。今まではシングルや、同期とダブルに乗ることが多く、その場で直接教えてもらう機会があまりなかったため、毎回の練習がとても充実したものでした。予選はブイのことばかり気にしてしまいうまく漕ぐことができませんでした。しかし、敗復では漕ぎに集中することができました。この経験を活かしてこれからも練習に取り組んでいきたいと思っています。

女子ダブルスカル S:外山日南乃(2年)

今大会は初めて先輩と大会に出漕させていただきました。昨年度の同大会は池が大変荒れていたと聞きましたが、今年度はとてもコンディションが良く、気持ちよく、楽しく漕ぐことができました。練習時は同級生かつ先輩であるひよりちゃんに漕ぎをたくさん教えていただき、とても勉強になりました。インカレを経験している先輩と一緒に漕ぐことができたのは私の財産です。練習から大会までとても楽しいダブルでした。ありがとうございました。



第 14 回学内レガッタ

5 月 10 日に第 14 回学内レガッタが開催されました。今年は小雨交じりの曇り空の下、合計で 7 チームが参加しました。多数の参加者に恵まれ、大変活気のある大会となりました。

この大会は多くの参加者にボートについて知ってもらい、体験してもらう良い機会になりました。これから多くの方にボートの魅力を伝えられるイベントになるよう、部員一同いっそう励んでまいります。

〈予選 A〉

着順	クルー名	500m
1	チーム木工	1:41.53
2	生命 d	1:48.71

〈予選 B〉

着順	クルー名	500m
1	チーム環境都市	1:48.05
2	チーム生命	1:51.15

〈予選 C〉

着順	クルー名	500m
1	チームなんば	1:45.48
2	チームかじ	1:45.76

〈予選 D〉

着順	クルー名	500m
1	情報工+市岡	1:27.78
2	女子漕手	1:28.19

〈決勝 A〉

着順	クルー名	500m
1	チーム木工	1:46.75
2	情報工+市岡	1:49.56

〈決勝 B〉

着順	クルー名	500m
1	チームなんば	1:48.65
2	チームかじ	2:13.58



〈決勝 C〉

着順	クルー名	500m
1	チーム環境都市	1:43.35
2	生命 d	1:44.40

〈決勝 D〉

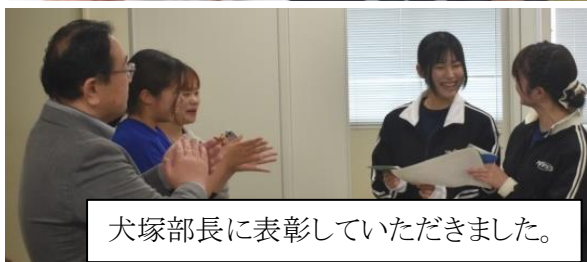
着順	クルー名	500m
1	チーム生命	1:47.92
2	女子漕手	1:57.63



チーム情報工+市岡です。



チーム環境都市です。



犬塚部長に表彰していただきました。



チームかじです。



1 日お疲れ様でした！

中部学生選手権競漕大会

不安定な天候のなか、中部学生選手権競漕大会が開催されました。今大会で見つけた課題と向き合い、次の目標に向かってチーム一丸となって精進いたします。

日時：2025年6月7日(土)～8日(日)

場所：愛知県愛知郡東郷町 愛知池漕艇場 1000m、500m

出漕クルー：男子舵手付きフォア A

C:亀島快斗② S:田中裕大④ 3:宮倉悠吾②
2:小川智輝④ B:岡田翔太③

男子舵手付きフォア B

C:岡本友那① S:太田泰睦② 3:下野泰知③
2:加藤大智③ B:荒井史豊②

男子シングルスカル

赤松大輔②

女子シングルスカル A

鷲尾ひより③

女子シングルスカル B

稲垣仁美③

女子シングルスカル C

鈴木葉奈②

女子シングルスカル D

外山日南乃②

混成新人ナックルフォア

C:竹中翼④ S:磯谷瑠① 3:孕石琴音①
2:伊澤唯以愛① B:中神瑛太①

○内の数字はそれぞれ学年を示します。

◆男子舵手付きフォア◆

＜プレミナリー＞

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋工業大学 B	1:51.68	3:40.70
棄権	名古屋工業大学 A	-	-

＜決勝＞

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋工業大学 A	1:43.89	3:28.00
2	名古屋工業大学 B	1:50.50	3:40.67



男子舵手付きフォア A のレースの様子です。



男子舵手付きフォア B の出艇の様子です。



2年の宮倉です。



男子舵手付きフォア B のレースの様子です。



表彰台の様子です。

◆男子シングルスカル◆

＜予選 A 組＞1 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	南山大学 C(鍵山)	1:57.79	4:03.00
2	名古屋工業大学(赤松)	1:57.22	4:05.59
3	岐阜大学 B(榊原)	2:03.28	4:13.67
4	南山大学 A(丸山)	2:07.71	4:15.52

＜敗復＞4 杯上がり

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋大学(中舘)	1:58.71	3:59.96
2	南山大学 B (有岡)	2:00.50	4:06.42
3	名古屋工業大学(赤松)	1:59.89	4:06.71
4	岐阜大学 B(榊原)	2:04.38	4:11.62
5	南山大学 A(丸山)	2:01.41	4:12.15

＜決勝＞

着順	クルー名	500m	1000m
1	岐阜大学 A (井上)	1:53.85	3:47.46
2	名古屋大学(中舘)	1:59.67	4:00.75
3	南山大学 C(鍵山)	1:59.03	4:01.88
4	南山大学 B (有岡)	2:05.12	4:07.02
5	岐阜大学 B(榊原)	2:01.03	4:08.11
6	名古屋工業大学(赤松)	2:03.62	4:13.53

◆女子シングルスカル◆

＜プレミナリー＞

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋工業大学 A (鷺尾)	2:05.83	4:15.93
2	名古屋工業大学 B (稲垣)	2:13.48	4:31.82
3	金沢大学(後藤)	2:18.51	4:39.13
4	名古屋工業大学 C (鈴木)	2:25.53	4:52.94
5	名古屋工業大学 D (外山)	2:26.72	4:54.12
6	南山大学(勝原)	2:32.80	5:10.15



赤松のレースの様子です。



左から 1 年岡本と 2 年出原です。



鈴木と外山のレースの様子です。



稲垣の出艇の様子です。



鷺尾のレースの様子です。



新入生です！

＜決勝＞

着順	クルー名	500m	1000m
1	名古屋工業大学 A (鷺尾)	2:07.13	4:19.50
2	名古屋工業大学 B (稲垣)	2:15.64	4:29.85
3	金沢大学(後藤)	2:13.29	4:35.95
4	名古屋工業大学 C (鈴木)	2:26.64	4:55.77
5	南山大学(勝原)	2:25.85	4:57.26
棄権	名古屋工業大学 D (外山)	-	-



◆混成/女子新人ナックルフォア◆

＜プレミナリー＞

着順	クルー名	500m
1	【混成】岐阜大学	2:20.55
2	【混成】名古屋工業大学	2:25.26
3	【女子】名古屋大学	2:30.98



＜決勝＞

着順	クルー名	500m
1	【混成】岐阜大学	2:25.76
2	【混成】名古屋工業大学	2:35.06
3	【女子】名古屋大学	2:35.52



●クルーの言葉●

男子舵手付きフォア A S: 田中裕大(4年)

今回は 1 年生から 4 年生まで、幅広い学年のクルーで構成されていました。ボート歴や経験が異なる中で、最大の課題は「どのような漕ぎを目指すのか」という意識の統一でした。そのため、乗艇中だけでなく、練習以外の時間にも話し合いを重ね、フォームの改善にも取り組みました。

レースの内容としては悪くなかったものの、まだまだ伸びしろがあると感じます。特に、大会当日にクルー変更があったため、艇として万全の状態ではありませんでした。また、今回は新しいオールとシートを使用したことで、道具による感覚の変化にも対応が必要でした。技術的な面では、スタートの立ち上がりや、スタートからコンスタントへの繋げ方に、大きな改善の余地があるはずです。これらの課題を克服し、関西選手権やインカレへ繋げていきたいと思っています。



男子舵手付きフォア A 2:宮倉悠吾 (2 年)

今回のレースは、インカレクルーとして初めて臨むレースでした。私はこのクルーの中で最も経験が浅く、漕ぎ方なども大きく変えての挑戦となったため、うまくついていけるか不安でしたが、無事に良いレースをすることができました。一方で、本番前の練習では自分の調子が悪く、思わず「ダメだ」と口にしてしまい、結果的にクルー全体の雰囲気が悪くしてしまったことを反省しています。今後はそのような場面でも、1 人で抱え込まず、改善策を考えたり、先輩方に相談したりしながら、より良い雰囲気づくりに努めていきたいと思います。

男子舵手付きフォア B C:岡本友那(1 年)

COX として初めてのレースだったため、とても緊張しました。斜めにスタートしてしまったり、本数を数え間違えたり、うまくコールできなかったり、ブイにぶつけてしまったり、ディスタンスを測り忘れていたり、頭が真っ白になってしまい、失敗ばかりしてしまいました。それでも、2 日目のレースではいつもより声を出せてよかったと思っています。次のレースではもっと信頼され、漕手の士気を高められるような COX になりたいです。

男子舵手付きフォア B 2:加藤大智(3 年)

今回は、ゆなちゃんにとって COX として初めてのレースとなりました。2 回行われた 1000m のレースでは、これまで取り組んできた技術的な課題については、ある程度うまく実践できたと感じています。

今後は、関西選手権の 2000m レースで納得のいくパフォーマンスを発揮できるよう、このレースで見つけた反省点を活かしながら、パワーや技術面の向上に引き続き取り組んでいきたいと思います。

男子シングルスカル 赤松大輔(2 年)

今回、初めてシングルスカルで出漕しました。予選ではスタートダッシュが決まり序盤で先頭に立ちましたが、力が入りすぎてしまい、前半でバテてしまいました。敗復と決勝では、蛇行や他艇に切り込んでしまうミスが多く、反省点の多いレースとなりました。

スカルを始めた頃に比べると、上達を実感する部分もありますが、まだまだ荒削りなところが多いと感じています。まだシーズンが始まったばかりなので、夏のレースに向けて技術・体力ともにしっかりと伸ばしていきたいです。

女子シングルスカル A 鷺尾ひより(3 年)

私は去年の 10 月以来、久々にシングルで出場しました。前回の大会は関選・インカレ明けで、1000m のレースプランを考えず、ひたすら体力で押し切る内容となってしまうため、今回は 1 本 1 本のフォームとレート管理を意識して臨みました。本番では、1000m でのレート管理がしっかりとでき、1 本 1 本艇を進めることを意識した、落ち着いたレースができたと思います。

昨年から、私の課題は体力ではなく技術にあると考え、それを意識して練習を続けてきたので、今回の結果はとても嬉しかったです。次の大会からは 2000m のレースになるため、まずは体力をつけ、自分の実力を出し切れるレースができるよう、日々の練習に励んでいきたいです。

女子シングルスカル B 稲垣仁美(3 年)

今回の大会では、キャッチで体重を使うことを意識して練習してきました。自分ではうまく調整できていたつもりでしたが、レース本番ではやはり、練習通りに漕ぐことの難しさを痛感しました。

次の関西選手権では 2000m になるため、さらに体力をつけ、技術も高めて、しっかりと準備していきます。応援ありがとうございました。

女子シングルスカル C 鈴木葉奈(2 年)

シングルでのレースは、昨年の中部選手権以来だったため、とても緊張しました。シングルは、バランスが悪いのも、うまく漕げないのもすべて自分のせいになるため、練習では自分の漕ぎと真っ直ぐ向き合うことができました。また、艇が気持ちよく進んだときは、とても楽しかったです。

レースではミスも何度かありましたが、ゴール後には強い疲労感があったため、今の自分の力を精一杯出して漕ぐことができたと思います。昨年の中部学生では艇の向きばかりを気にして、あまり疲れることなくレースが終わってしまいましたが、今回の大会ではブイの位置をあまり気にせず、がむしゃらに漕ぐことができました。次回は、レースプランなども考えながら、精一杯漕げるように練習に励んでいきたいです。

女子シングルスカル D 外山日南乃(2 年)

今大会は、約 9 ヶ月ぶりにシングルでレースに出漕しました。シングルは自分の漕ぎがそのまま艇の動きに反映されるため、成長や課題も多く見つかる、とても貴重な期間になりました。これまでで最も、自分の漕ぎについて深く考えた期間だったと思います。

大会 2 日目は体調を崩してしまい、出場できなかったことがとても残念でした。今後の大会では、体調を万全に整えて臨めるよう心がけます。

新人ナックルフォア 2:伊澤唯以愛(1 年)

今回は初めての大会で、緊張してどうなることかと不安でした。しかし、意外にも 1 レースは短く感じられ、楽しかったです。レースでは、一定のペースを保って漕ぎ続けることができず、悔しさの残る内容となりました。その後、先輩方の漕ぎを見て圧倒され、自分が目指すべき姿を学ぶことができました。

今回のレースの経験を課題として活かし、これからの練習やトレーニングにしっかり取り組んでいきたいと思えます。

新人ナックルフォア B:中神瑛太(1 年)

最初は緊張していましたが、レースが始まると、そんなことを考える余裕はなくなりました。試合中、レートが高くなると、オールをキャッチに戻す際に水面に何度か当たってしまいました。そこから、ローの後にすぐ腕を伸ばした状態にすることの大切さを学びました。試合が終わった後には「すごく楽しかったな」と感じました。

●●応援にお越し下さった方(敬称略)●●

卒業年	学科	御名前
-----	----	-----

S59	J	酒井泰誠
-----	---	------

1 年生紹介

今年度は漕手体験やマネ体験、学内レガッタを実施することができ、元気いっぱいの男子漕手 7 名、女子漕手 3 名、女子マネージャー5 名、男子マネージャー2 名の総勢 17 名が入部してくれました！



名前:^{あおき そら}青木大空(漕手)
学科:情報工学科
出身:瑞陵高校(愛知県)



名前:^{たむら たくや}田村拓也(漕手)
学科:生命・応用化学科
出身:富山高校(富山県)



名前:^{いさわ ゆい あ}伊澤唯以愛(漕手)
学科:電気機械工学科
出身:豊田西高校(愛知県)



名前:^{つかな ゆうすけ}塚中悠介(漕手)
学科:生命・応用化学科
出身:菊里高校(愛知県)



名前:^{いそがや りゅう}磯谷瑠(漕手)
学科:情報工学科
出身:高田高校(新潟県)



名前:^{なかがみ い た}中神瑛太(漕手)
学科:情報工学科
出身:鶯谷高校(岐阜県)



名前:^{いちおか しゅん}市岡俊祐(漕手)
学科:電気機械工学科
出身:恵那高校(岐阜県)



名前:^{はらみ い し ことね}孕石琴音(漕手)
学科:物理工学科
出身:刈谷高校(愛知県)



名前:^{おかもと ゆな}岡本友那(COX)
学科:物理工学科
出身:津高校(三重県)



名前:^{やまぐち ゆう じ}山口裕次(漕手)
学科:生命・応用化学科
出身:桑名高校(三重県)



名前:^{あまのみどり}天野海
(マネージャー)
学科:生命・応用化学科
出身:名古屋南高校
(愛知県)



名前:^{たにゆうし}谷勇獅
(マネージャー)
学科:生命・応用化学科
出身:昭和高校(愛知県)



名前:^{いしだみさき}石田美紗貴
(マネージャー)
学科:物理工学科
出身:菊里高校(愛知県)



名前:^{たまいかな}玉井花奈
(マネージャー)
学科:生命・応用化学科
出身:四日市高校(三重県)



名前:^{かたぎりなるみ}片桐なるみ
(マネージャー)
学科:社会工学科
経営システム分野
出身:藤島高校(福井県)



名前:^{なんばしゅんぺい}難波隼平
(マネージャー)
学科:生命・応用化学科
出身:菊里高校(愛知県)



名前:^{たなかかほ}田中香帆
(マネージャー)
学科:生命・応用化学科
出身:滝高校(愛知県)

今後の予定

今後の予定をお知らせいたします。

●●激励会●●

日程 : 2025 年 8 月 2 日(土)

場所 : 愛知県名古屋市中川区 福林

今年もインカレが近づいてまいりました。今回も対面での開催と予定しておりますので、OB・OG の皆様方に、ご指導や激励のお言葉をいただきたいです。

激励会の詳細につきましては、別紙「激励会のご案内」をご確認ください。

●●全日本大学選手権大会●●

日程 : 2025 年 9 月 3 日(水)～7 日(日)

※9 月 1 日(日)より戸田入りいたします。(宿泊場所:新田会館)

場所 : 埼玉県戸田市 戸田ボートコース 2000m

出漕クルー : 未定

今期の目標である入賞を達成すべく、練習に励んでおります。今シーズンの集大成を皆様にお見せできるよう精一杯漕ぎ切ります。

●●インカレ納会●●

日程 : 2025 年 9 月 14 日(日)

場所 : 庄内川艇庫

OB・OG の皆様と今期を振り返って成果や反省を語り合い、来期のスタートへの決意をしたいと考えております。ぜひお越しください。

変更・詳細はメーリングリスト・HP にてお知らせいたします。